

子どものための心理的応急処置（サイコロジカルファーストエイド：PFA）

1 日研修のお知らせ

この度、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンによる子どものための PFA 研修を以下の通りに実施します。研修を受けるにあたり、精神医療に関する特別な知識は必要ありません。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。



セーブ・ザ・チルドレンの子どものための PFA とは？

世界保健機関（WHO）が国連等と協力して発表した「心理的応急処置（サイコロジカル・ファーストエイド：Psychological First Aid：PFA）フィールド・ガイド」は、誰もが安全な形で心理社会的ケアを提供できるようにすることを目的に作られました。WHO 版 PFA は、世界はもちろん、東日本大震災後、日本でも広く利用されています。心理的（サイコロジカル）という言葉を使っていますが、PFA には心理的支援だけでなく社会的支援も含まれています。

セーブ・ザ・チルドレンの子どものための PFA は、WHO 版 PFA を反映したものになり、子どもとその養育者に関する部分を充実させたものになります。

■ **目的：**災害時や緊急時における子どものための PFA 研修

■ **対象者：**様々な分野で緊急支援に関わる方

■ **日にち：**平成 27 年 6 月 25 日（木）

■ **時間：**10:00～17:00

■ **会場：**仙台市情報・産業プラザ
セミナールーム（1）A および（1）

〒980-6105 仙台市青葉区中央 1 丁目 3 番 1 号
（仙台駅より徒歩 2 分）

■ **参加費：**無料

■ **定員：**40 名（定員に達しましたら、申込みを締め切らせて頂きます。）

■ **研修内容：**

講義およびロールプレイなどを含んだ演習を通して子どものための PFA について学びます。



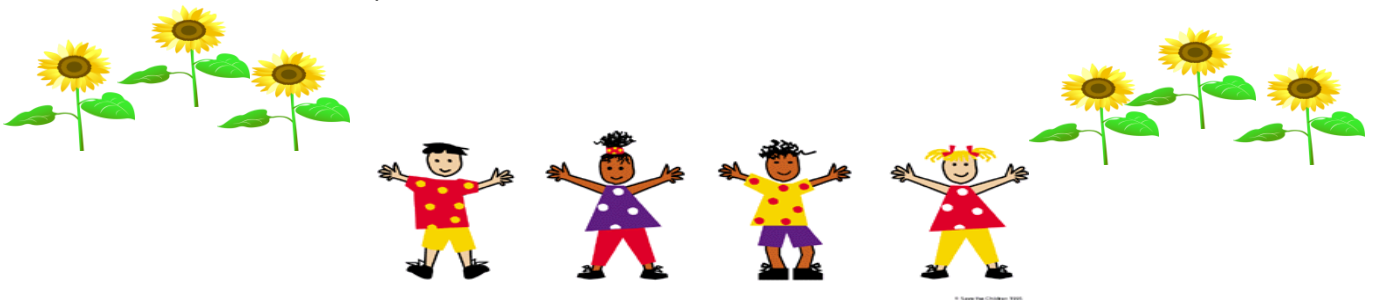
- **修了証**：所定の研修課程を履修した方には修了証を授与します。遅刻早退があった場合は修了の授与ができない可能性がありますのでご注意ください。
- **その他**：当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
研修会場へは公共機関をご利用ください。
飲料水や昼食は各自ご準備ください。(カフェテリアや自動販売機は施設内にありますが、昼食時は混雑が予想されます)

■ **申込み・問い合わせ先**：

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（担当：小島、赤坂）

申込みは pfa@savechildren.or.jp までメールにてお願い致します。

件名を「PFA 研修（6/25）」とし、ご所属、ご氏名、職種を記載の上、ご連絡ください。



主催： **公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン**



協賛：

RESTART JAPAN

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとソニー株式会社は、「RESTART JAPAN ファンド」を協働で立ち上げ、東日本大震災で被災した子どもの保護とケア、科学教育、創造的活動をサポートすることを目的に、「RESTART JAPAN 支援プロジェクト」を展開しています。

今後はこれまでのプロジェクトに加え、災害時の子どもの心を支える仕組みづくりを支援してまいります。

<http://www.savechildren.or.jp/restartjapan/>



セーブ・ザ・チルドレンは、国連に公認された子ども支援の国際 NGO です。世界最大のネットワークのもとに、日本をふくめ、イギリスやアメリカなど 30 か国のメンバーと、約 120 の国と地域への支援を行っています。